

防災カードゲーム「このつきなにながおきるかな？」

～たいふう編～ 解説書案

防災カードゲーム「このつきなにながおきるかな？」および「命を守るための防災教育イラスト」は、災害が発生したときに起こる危険な状況をイラストで表現し、カードゲームとしたものです。子供たちが遊びながら防災について学び、楽しみながら防災力を身につけることを目的としています。

本解説書は、「たいふう編」を用いたゲーム・防災教育を行う際に、指導者の方に知っておいて頂きたい内容(ストーリー、カードのポイント)を整理したものです。

本資料は暫定版として作成したものです。今後、さまざまなご意見などを踏まえ、ブラッシュアップしていく予定です。

【イラスト(ピクトグラム)表現について】

災害を経験したことない子供たちでも、災害の様子が伝わり、意識に残りやすいよう、それぞれの災害をイラストで紹介しています。

その際、危険な場面が怖くなりすぎないように、人を「ピクトグラム」で表現しています。なお、施設のサイズ感や発生事象のディテールは、伝えたいポイントを踏まえて表現しています。(例えば、水害の場合は「水」との関係、地震の場合は周囲の構造物との関係などを踏まえ、ディテールの細かさなどを変えています。)

【漢字の用法について】

「防災カードゲーム」内で用いる漢字は、教育漢字(6年生までに学習する漢字)を基本とし、ふりがなは、小学3年生までに学習しない漢字を対象に付しています。漢字の用法については、本カードゲームは上記目的のとおり子供達(小・中学生)に活用していただくことを想定していることから、小学校で学習しない漢字を用いた熟語などは、語彙の意味が伝わらない可能性を鑑みて対応しています。(教育漢字以外の漢字を用いる語彙は、単純に平仮名で表現することは極力避け、可能な限り分かり易い表現に言い換えています。)

一方で、ふりがなは、災害が発生したときに起こる危険な状況などを小学校の上級生(4年生以上)には理解していただきたいと考え、4年生以上であれば無理なく読むことができるように配慮しています。

たいふう1

参考となるHP

○ハザードマップポータルサイト

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

「重ねるハザードマップ」 いろいろなハザード情報を重ねて表示できます
「わがまちハザードマップ」 自治体のハザードマップを検索できます

●事前の避難行動 災害の種類：台風

解説：

台風の進路は事前に予測ができることから、前もって準備を進める。

(子ども向け解説)

台風の進路は、事前にある程度分かるから、前もって準備ができるよ！

⇒避難先の近くや避難先までの道に土砂災害の危険があるか確認しよう！

事前の準備には、

- ・ハザードマップなどで危険な場所を調べておく
- ・避難する際の持ち出し袋を準備する等があります。



日本にやってくる台風の渦は、上空から見ると、反時計回りになります。(南半球では時計回りになります)

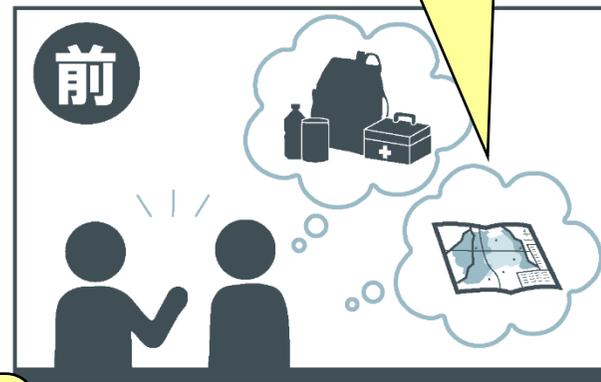
台風の進路は



円は【予報円】と言います。予報円は、台風が通ると予想されるエリアを示したものです。台風が大きくなることを示しているわけではありません。

事前に

ある程度分かるから



前もって

準備ができるよ！

たいふう2

●台風接近時の安全確保 災害の種類：台風

解説：

台風が近づくと上陸しなくても大雨が降り、洪水に巻き込まれて溺れる。

(子ども向け解説)

台風が近づくと、上陸しなくても大雨が降って、洪水に巻き込まれてしまうことがあるよ！
⇒ハザードマップを見て、家の周りが水につかる前に安全な場所になげよう！

参考となるHP

- ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>
「重ねるハザードマップ」 いろいろなハザード情報を重ねて表示できます
「わがまちハザードマップ」 自治体のハザードマップを検索できます
- 雨の情報について XRAIN (国交省) [川の防災情報 - 国土交通省:レーダ雨量 \(river.go.jp\)](http://river.go.jp/)
雨雲の動き (気象庁) [気象庁 | ナウキャスト\(雨雲の動き・雷・竜巻\) \(jma.go.jp\)](http://jma.go.jp/)
- 川の水位や危険度 川の水位情報 [川の水位情報 \(river.go.jp\)](http://river.go.jp/)
キキクル [気象庁 | キキクル\(危険度分布\) \(jma.go.jp\)](http://jma.go.jp/)



強風が吹いているときに、カサをさすと風にあおられしまいます。また、壊れてしまい、そのカサでケガをしてしまうおそれがあります。

台風が近づくと

台風が来襲した際の強い雨は、バチバチと音を立て地面で跳ねかえるほどの激しさになることもあります。

上陸しなくても
大雨が降って

洪水に
巻き込まれてしまう
ことがあるよ！

たいふう3

参考となるHP

○ハザードマップポータルサイト

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

「重ねるハザードマップ」 いろいろなハザード情報を重ねて表示できます
「わがまちハザードマップ」 自治体のハザードマップを検索できます

●事前の避難行動 災害の種類：台風

解説：

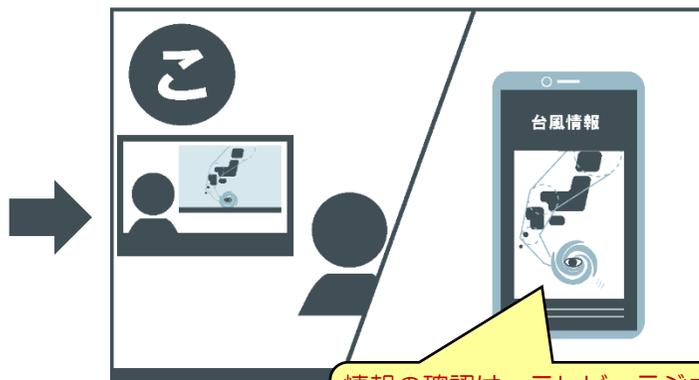
台風の進路をこまめに確認しないと、避難するタイミングが遅れる。

(子ども向け解説)

台風の動きを、こまめに確認してないと、避難するタイミングがおくれてしまうよ！
⇒大雨や土砂災害に関する情報を確認して、早めに避難しよう！

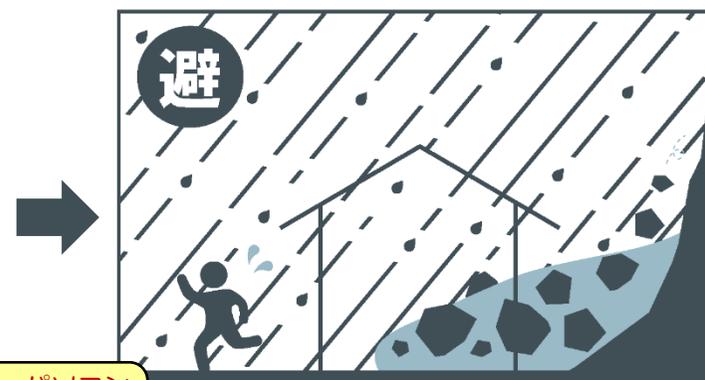


台 風の動きを



こ まめに
確認してないと

情報の確認は、テレビ、ラジオ、パソコン、スマートフォン（インターネット）等で行えます。複数の情報源があると安心です。



避 難するタイミングが
おくれてしまうよ！

たいふう4

●台風接近時の安全確保 災害の種類：台風

解説：

台風が接近した時に川の様子を見にいくと、洪水に巻き込まれて溺れる。

(子ども向け解説)

台風のとくに、川の様子を見に行くと、洪水に巻き込まれてしまうよ！
⇒心配でも川は直接見に行かないで早めの避難を心がけよう！

参考となるHP

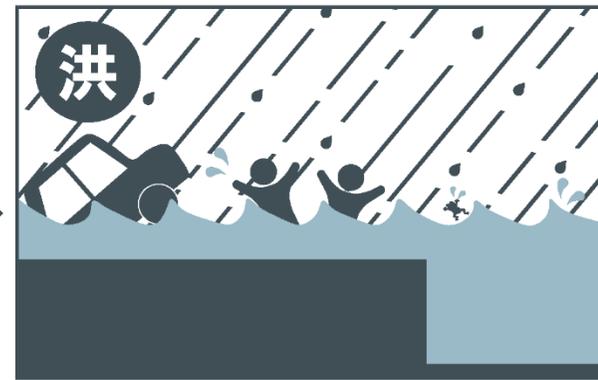
- ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>
「重ねるハザードマップ」 いろいろなハザード情報を重ねて表示できます
「わがまちハザードマップ」 自治体のハザードマップを検索できます
- 雨の情報について XRAIN (国交省) [川の防災情報 - 国土交通省 : レーダ雨量 \(river.go.jp\)](http://river.go.jp)
雨雲の動き (気象庁) [気象庁 | ナウキャスト \(雨雲の動き・雷・竜巻\) \(jma.go.jp\)](http://jma.go.jp)
- 川の水位や危険度 川の水位情報 [川の水位情報 \(river.go.jp\)](http://river.go.jp)
キキクル [気象庁 | キキクル \(危険度分布\) \(jma.go.jp\)](http://jma.go.jp)



台風のとくに



川の様子を見に行くと



洪水に巻き込まれてしまうよ！

日本にやってくる台風の渦は、上空から見ると反時計回りですが、地上から台風を見上げると時計回りになることを表現しています。

●住宅での備え
災害の種類：台風

解説：

外に置いてある植木鉢やおもちゃは台風による強風で飛ばされてしまう。

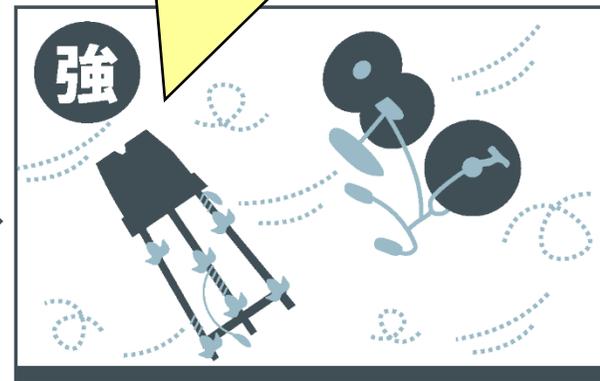
（子ども向け解説）

庭やベランダに、植木鉢やおもちゃが出ていると、強い風で飛ばされてしまうよ！

⇒庭やベランダの風で飛ばされそうなものは家の中に片付けよう！

台風の強い風では、植木鉢のように重たい
と思うようなものでも飛ばされてしまいま
す。これはさすがに飛んでいかないだろう
と思うものも、家の中にしまいましょう。

飛ばされた植木鉢等が隣の家を壊していま
うこともあります。



庭やベランダに

比較的狭いベランダやテラスでも風は吹き
込んできます。

植木鉢やおもちゃが
出ていると

強い風で
飛ばされてしまうよ！

参考となるHP

○道路における豪雨対策（冠水対策）

<https://www.mlit.go.jp/road/bosai/measures/index2.html>

○JAFユーザーテスト（水深何cmまでドアは開くのか？）

<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/car-learning/user-test/submerge/door>

●台風通過後の安全確保
災害の種類：台風

解説：
周辺より低くなっている道路やアンダーパス等の大雨で冠水した場所に車が進入すると、立ち往生してしまう。

（子ども向け解説）

まわりよりひくくなっている道路は、大雨が降ると水がたまって、車が動かなくなってしまうよ！

⇒道路の水たまりには入らず引き返そう！

大雨時に冠水が想定されるアンダーパスでは冠水対策として、看板などによる注意喚起、センサーや監視カメラによる冠水状況の把握、冠水時の通行規制等を行っています。

水深60cm（タイヤが見えなくなる程度の深さ）になるとドアを開ける力は5倍近く必要になり、大人の男性でも開けられなくなります。（開き扉、スライドドアともに）

長いアンダーパスは、水たまりが見えていなくてもその先に水たまりができてことがあります。



まわりより
低くなっている
道路は

大雨が降ると
水がたまって

車が
動かなくなってしまうよ！

参考となるHP

○無電柱化の推進（災害時の救援活動を妨げる電柱）

https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/photo/chi_04.html

○電線・電柱にご注意ください（東京電力）

<https://www.tepco.co.jp/attention/index2-j.html>

●台風通過後の安全確保
災害の種類：台風

解説：

台風が通り過ぎた後でも、倒れた木や電柱、垂れ下がった電線により怪我をする。

（子ども向け解説）

台風が通り過ぎた後には、木や電柱がたおれたり、電線が垂れ下がったりして、危ないことがあるよ！

⇒たおれた木や電柱、垂れ下がった電線に近づかないようにしましょう！

垂れ下がったり、切れたりしている電線は、感電する恐れがあり非常に危険です。絶対に触らず、電力会社やNTTに連絡をしましょう



台風が通り過ぎた後には

木や電柱がたおれたり電線が垂れ下がったりして

危ないことがあるよ！